

令和 7 年第 1 回 定例会

一般質問通告一覧表（通告順）

福岡	兵八郎
富田	良一
大沢	章宏
木原	良治
宮之原	剛
是枝	孝太郎
政田	正武
内	博行
勇元	勝雄
竹山	成浩
植木	厚吉
広田	勉
松田	太志

徳之島町議会

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
福岡 兵八郎	1、町史刊行と町民への周知	(1) 昭和 45 年徳之島町誌編纂以来、半世紀ぶりの町誌編纂にあたってその経緯について伺う。 (2) 町民への周知はされているのか。全戸数の何%が所持されていると思われるのか伺う。 (3) ふるさと納税の返礼品としての反応はどうか伺う。 (4) 小中高で郷土学習として取り組まれているのか伺う。	町 長
	2、農業振興	(1) スマート農業（園芸、畜産、さとうきび）の現状と今後の計画について伺う。 (2) スプリンクラーのトラブルは発生していないか伺う。 (3) 徳之島ダムの水質が今後も安全と思うか。ダムへ畜産農家のし尿が直接川から流入している事について、対策を講じなくて良いのか。三町で協議した経緯はあるのか伺う。 (4) 簡易畑かん施設はまだ万全でないと思われるが、どの施設が問題か把握されているのか伺う。 (5) ボーリング事業はないか伺う。 (6) ミカンコミバエのテックス板航空防除の効果について伺う。 (7) 最近、ソテツの被害が発生しているが特殊病害虫ではないか。対策について伺う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
福岡 兵八郎	3、集落環境整備	(1) 轟木集落で総会の度に強い意見が出ております。旧教員住宅の解体は出来ないか。立地からして山の中であり、限界集落の見本みたいだと言われており、早急に解体してほしい。計画はあるのか伺う。	町 長
	4、令和7年度新規事業	(1) 令和7年度から新規に導入する各課の事業計画について伺う。	町 長
富田 良一	1、亀津南区（徳寿園）周辺の水道水利用について	(1) 亀津南区（徳寿園）周辺の水道水の水圧の状況について把握しているのか。また、他にこのような団地があるのか。 (2) 亀津南区（徳寿園）周辺の住民に対して「徳之島新水道ビジョン」に書かれている「適切な維持管理により地域住民の生活用水に対する不安の解消及び公平な水道の恩恵を約束するために努めている」と書かれている内容について、どのように考えているのか。また、約束されていないと考えている場合は、その対策を今後どのように進めていくのか具体的な計画について。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
富田 良一	2、タキンシャについて	(1) 道の管理はどうなっているのか。 (2) 看板を大きくできないか。 (3) 道をアスファルト舗装できないか。	町 長
大沢 章宏	1、農業振興について	(1) 加工センターに糖度センサー計を設置できないか伺う。	町 長
	2、空き家対策について	(1) 空き家対策を徳之島一円に拡大できないか伺う。	
木原 良治	1、学校給食費、給食センターについて	(1) 学校給食費還元補助金の概要、財源、地域振興券等の地元経済効果等も問う。 (2) 老朽化した給食センター築50年の現状、今後防災拠点施設としての建設事業計画等も問う。	町 長
	2、医療的ケア児学校支援について	(1) 医療的ケア児学校支援の目的、内容、概要等を問う。 (2) 医療、教育、学校、行政連携とネットワーク等、課題も問う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
宮之原 剛	1、平和教育について	(1) 学校での平和教育の状況について伺う。 (2) 町内の戦跡・戦争遺構はどこか、その保存・継承にどう取り組むのか。 (3) 教育現場で戦争の記憶をどう繋いでいくのか。	町 長
	2、防災行政について	(1) 防災士は町内に何人いるのか伺う。 (2) 防災士になるためのプロセスと費用を伺う。 (3) 資格取得のための費用助成ができないか。	町 長
	3、交通弱者対策について	(1) ライドシェア導入ができないのか伺う。 (2) 移動販売車（とくし丸等）の拡充の必要性は。 (3) 高齢者・障がい者のためにもバス停にベンチの設置を。	町 長
	4、道の駅「とくのしま」について	(1) 運営状況と課題について伺う。 (2) 盆・正月・大型連休等は開業すべきでは。	町 長
	5、水道事業について	(1) 町内の水道管の現状を伺う。 (2) 漏水・陥没した箇所はないか。また、危険な箇所はないのか。 (3) 今後の水道管の管理についての対策は。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
是枝 孝太郎	1、地域振興について	(1) 奄美群島振興開発特別措置法改正について、新たな課題等への対応に伴う配慮規定又は、(独)開発基金の業務について伺う。	町 長
	2、奄振交付金について	(1) 奄美群島誘客・周遊促進事業の二地域居住関連の事業目的と取り組み内容について伺う。	町 長
	3、教育振興について	(1) 特別免許状とは。制度概要・取得方法・授与件数の推移。	町 長
政田 正武	1、町の事業・行事等の情報発信について	(1) 町の事業や行事については、防災無線・ホームページ・広報などで周知しているが、情報量が少ないと感じる。もっと充実させることはできないか	町 長
	2、庁舎周辺の花壇の環境整備について	(1) 庁舎周辺は現在、花壇ではなく、樹木が植栽され、その周りをコンクリートで覆っており、殺伐として、冬は寒く・夏は暑く感じる。改善はできないか。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
政田 正武	3、災害時等における給水車の導入について	(1) 以前、山地区において、長期にわたり断水があり、町民に迷惑をおかけしたことがある。災害時における、このような事態を避けるために、給水車を導入できないか。	町 長
内 博行	1、サトウキビ産業について	(1) 糖蜜船の故障により収穫期間が長引く可能性がある。適期作業の遅れや次年産の収量への影響が懸念されるが、本町の対応と対策を伺う。 (2) デトラッシャー・ハーベスター・輸送トラックなど、老朽化や更新に向けた取り組み、また現在どのような協議会を行なっているのか伺う。 (3) 反収増産に向け土作りが必要ですが、堆肥利用の取り組みは。また、生産量を増やす為にも収穫面積を確保しなければなりません。今後の対策は。 (4) これまで優良苗作りに取り組んできましたが、現況と課題を伺う。	町 長
	2、畜産振興について	(1) 畜産産業は厳しい経営状況ですが、単年度事業で肉用子牛生産者補給金制度があり、畜産農家は非常に助かっています。この事業の継続を国・県に強く要望するべきでは。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
勇元 勝雄	1、子供医療費について	(1) 全国的に 97～98%。県内で無償を実施していないのは徳之島町だけになります。現状をどのように考えるか伺う。 (2) 11 年前から子供医療費を無償に出来ない理由が色々変わったのはなぜか。 (3) われんきゃポイントの2月末の状況は。また、令和5年度の実績は。 (4) 薬の耐性が出来るとはどのような状態か伺う。	町 長
	2、副町長の選任について	(1) 前の副町長が退任してもうすぐ1年になるが、副町長の選任はいつ頃になるのか。 (2) 前の答弁で副町長がいなくても役場の仕事に影響がないと言うことだが、1年の内1／3ほどしか役場に出勤していないが本当に大丈夫か伺う。 (3) 副町長の出来る人材がいらないのか伺う。	町 長
	3、道の駅「とくのしま」	(1) 道の駅「とくのしま」の運営状況について伺う。 (2) 事業計画書はあるのか伺う。 (3) 地場産品の売上げ状況を伺う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
勇元 勝雄	4、町政について	(1) 職員の異動はどのような基準で行っているのか伺う。 (2) 専門職の異動はどのような基準があるのか伺う。 (3) 耕地課、水道課、農林水産課に土木の技術者はいるのか伺う。 (4) 補助、委託事業の検証はどのような方法で行っているのか伺う。	町 長
	5、入札について	(1) 指名は基準にのっとって平等になされているのか伺う。 (2) 解体工事の指名を受けるためにはどのような資格がいるのか伺う。	町 長
	6、町道の整備について	(1) 亀徳・井之川線の整備計画を伺う。 (2) 亀徳の理容室「バロン」から小学校までの道路の整備はできないのか伺う。	町 長
竹山 成浩	1、交流人口・関係人口の拡大へ	(1) 本土在住の出身者（郷友会）の方々へ本町で開催される地域行事やどんどん祭り、町民体育祭等への参加交流を企画することはできないか伺う。 (2) コロナ禍からリモートワークが増えて、現在都会では二拠点生活がトレンドとの事だが、関係人口を増やすこと、さらには移住定住の促進にも繋がると考えるが施策はできないか伺う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
竹山 成浩	2、環境保全について	(1) 海岸漂着物の対策とポイ捨て不法投棄の現状と課題について伺う。	町 長
	3、子育て支援について	(1) 北部地区における認定こども園の進捗状況を伺う。 (2) 認定こども園が新設となると、現在の母間保育所はどのような利活用を考えているのか伺う。	町 長
植木 厚吉	1、郷土文化の継承について	(1) 各集落や小字の名称は島の文化の礎と考えるが、昨今小字名は使用する機会も減少し、認知度も薄れつつある。字名やそのエリア等を調査、データ化など検討できないか伺う。	町 長
	2、景勝地について	(1) 道の駅から眺望できる、三方通岳（さそんつじだけ）だが、表記の難しさもあって、認知度が低い。皆が呼称しやすい愛称を公募命名できないか伺う。 (2) 道の駅を訪れる観光客から、周辺地域の観光スポット等の問い合わせも多い。近隣集落のスポットとなりうる場所の調査やブラッシュアップの必要性を感じるが、当局の見解を伺う。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
植木 厚吉	3、循環型農業推進について	(1) Jクレジット制度において、家畜糞尿や雑草等、また下水汚泥由来の廃棄物で生成されたバイオ炭を活用した方法で、クレジット認証が可能と聞くが、堆肥センターでの肥料生産時や頒布の過程において、このような制度の活用は検討できないか伺う。 (2) 近年、経産牛を肥育した肉質が再評価され、ブームが到来していると聞く。今後、経産牛の再肥育事業など検討できないか伺う。	町 長
	4、収納業務の効率化について	(1) 各種税金、公共料金等の納付において、24 時間スマートフォンやパソコンで代金の支払いができる Pay-easy（ペイジー）の導入は検討できないか伺う。	町 長
広田 勉	1、施政方針について	(1) 毎年似た文言の羅列で、色々書いてありますが令和7年度の1丁目1番地の事業施策は何でしょうか。 (2) 母間加工センター・機能性植物加工センターを統合して、徳之島町農産物加工センターとするとあるが、機能性植物センターの不払い等の清算が終わったとの事でしょうか。 (3) 農業管理施設・研修施設を統合して営農支援センターとし、堆肥センターと農産物加工センターとで、公社化とあるが詳細は。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
広田 勉	1、施政方針について	(4) 水産業では、種苗放流や藻場造成等を支援するとあるが、去年と同文言ですが、行っているのか。進捗状況は。 (5) 新たな産業創出と雇用の確保とありますが、今亀津の町の空き家・民宿は去年から満杯状況ですが、板金工・仮枠工・運転手等の技術者が居なく、島外からの下請けが多く来られている。新たな産業創出もいいが、これらの職工育成を急ぐ事が早道ではないか。 (6) ふるさと納税ですが、「更なる寄付件数の増加に努めます」もいいが、納税サイト手数料12%は多いのでは、なるべく直での納税へのシフトも検討すべきでは。 (7) 7年度からシニアカーの助成があるようだけど詳しく。 (8) 農地中間管理機構を活用して担い手や新規就農者等に集積を図ります。とあるが現状は今何か所で、又団体が増えているのか。	町 長
	2、ふるさと留学生について	(1) 導入の意義・制度・いつから始めたのか。 (2) 令和4年度より「親子留学制度」導入の記述があるが、宇検村阿室小中学校でやっている事と同じ制度のものか。 (3) 預かりを個人でなく、寮にしたのは、いつからか。理由は。 (4) 令和5年度の「奄美らしい離島留学推進事業補助金」が310万6千円・令和7年度は797万8千円が計上されておりますが、ここ10年の留学生の推移は。2年前の倍の補助額ですが、この違いは。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
広田 勉	2、ふるさと留学生について	(5) 1年間の留学期間ですが、延長はあるのか。 (6) 応募は年々増えると思うが、現状は。 (7) 学校教育課の面接と思うが、課としては年間を通じて、子ども達にはどのような対応をしているのか。 (8) 留学生の声の反映もあるのか。 (9) 今行われている留学制度の課題は何か。	町 長
	3、徳之島学について	(1) 「徳之島学」を導入するなど「最先端の学びの町実現を目指します」とありますが、P4 1に「おきておおはちむい」「掟大八目」P4 3シキントー墓の項で1769年に横目として着任、1755年に亀津村で死去したとありますが、着任の前に死去するものなのか。訂正はあるのか。	町 長
	4、避難所のトイレの件	(1) 南区と母間にトイレが出来ましたが、今年も計画があるようですが、中区は高千穂神社が避難所に指定されているように聞くが(有形民俗文化財にも指定されている)、今有志の方々が、亀津の景勝地として整備を進めているが、町としてもトイレ整備に協力できないか。	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
広田 勉	5、特別養護老人ホームの増床を	(1) 以前も要望しましたが、当時の課長はベットの不足は無いとの見解でしたが、当時も徳寿園・天寿園・仙寿園・南風園の入所待機者は多勢いた。段々希望者が増えて来ていると思うので、増床を県に最低20床要望していただきたいが。	町 長
松田 太志	1、歴史を後世へ	(1) 令和5年12月21日に、本町と交流のある、桑島正直氏（富山丸慰霊祭）から町ふるさと納税へご寄付をいただき、感謝状を贈呈。この予算を基金として「平和の尊さを次世代へ継承する」事業条例を設置している。 (2) コロナ禍以降、多くの行事や伝統が継承されにくくなる昨今、地域の子ども達を慰霊祭等へ参加させる事で、平和の尊さを次世代へ継承する事はできないか。	町 長
	2、小学校空き教室の有効活用を	(1) 保護者等の働き方の多様化により、学童のニーズが高まっている。来年度の見込みと課題を伺う。課題の中で（先日の子ども子育て会議において空き教室を借りれないかとの意見があったが）	町 長

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
松田 太志	3、北部地区認定こども園の今後は	(1) 令和7年建設予定であった北部地区認定こども園、令和7年度予算にないようだが、今後のスケジュールは。	町 長
	4、われんきゃポイント事業について伺う	(1) 令和6年の登録件数、商品券の受取り状況。来年度の参加学生（対象）は。幼・小・中・高校生が含まれるのか。	町 長